

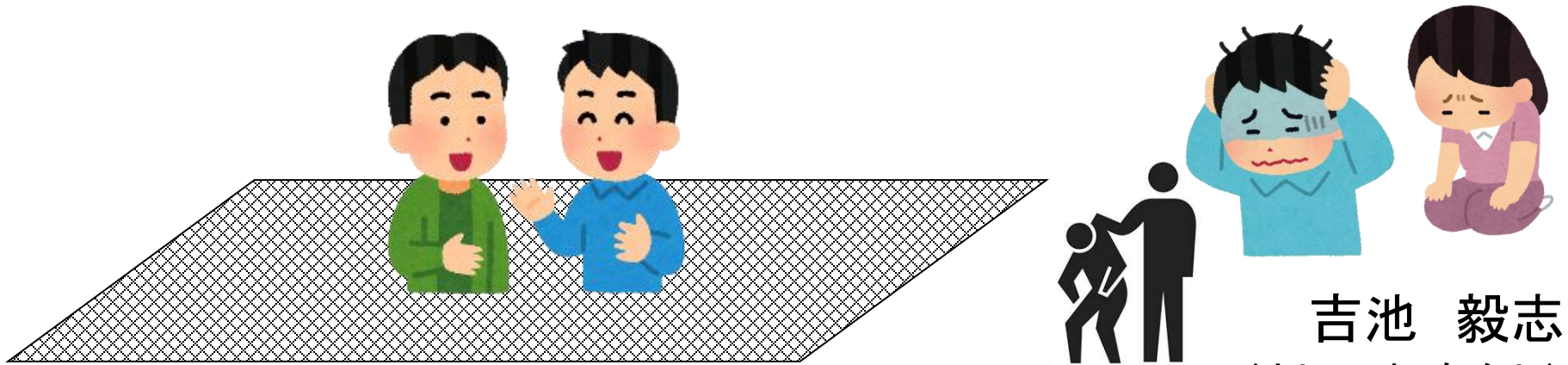
令和7年度 湖東地域自立支援協議会 虐待防止研修

2026. 3. 13

愛荘町立福祉センターラポール秦荘いきいきセンター

「虐待が生まれない 環境を目指して」

13:30-16:00



尊厳が守られる

人権のセーフティーネットを幾重にも編む

吉池 毅志

(よしいけ たかし)

大阪人間科学大学 准教授
吹田市自立支援協議会 会長

※ご相談はこちら t-yoshiike@kun.ohs.ac.jp

はじめに 本日の研修のねらい

①「虐待」は、**安心・安全な場所**では発生しません。

②施設〇〇が、「**安心・安全な施設**」であること、**大切にしてきたこと**を、再確認していただきます。

③**安心・安全な施設**であるために、職員も利用者も「**不安を言ってい**」ことを、再確認していただきます。

様々な話題の中から、ご自身に役立つものを
なにか一つ持ちかえっていただきたいと思います。



はじめに 精神科病院で直面した問題

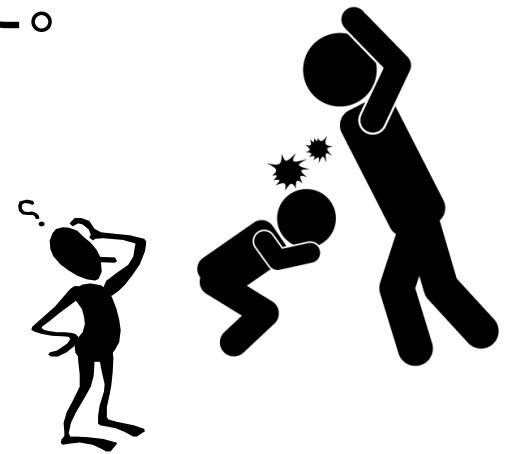


精神科病院に就職(1997)

●人権保障(虐待防止)活動に取り組むきっかけ

- ・大阪病院地域精神医療を考える会 (2000年)
医局長が招かれたシンポジウムで直面したこと

「あなたの病院にかつて入院していました。
病棟で、夜中に看護師が冗談半分で
患者を殴っているのを見ましたよ」



「どうすればいいのだろう」

看護部長「外からの力が必要やねん」

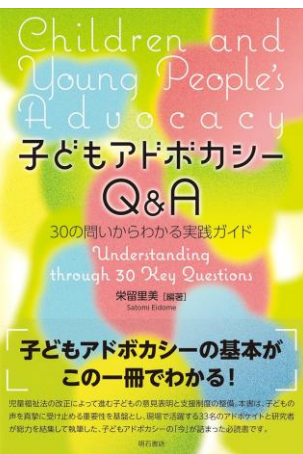
外からできることを知り、外へ(2000年～)。



はじめに
自己紹介／共著

殴る、蹴る、奪う、辱めることをなくす研究
→ごくあたりまえの**尊厳**を守る、人権保障の研究

精神医療 → 障害者施設 → 子ども領域
声を聴き受け・応答する、**アドボカシー**の実践



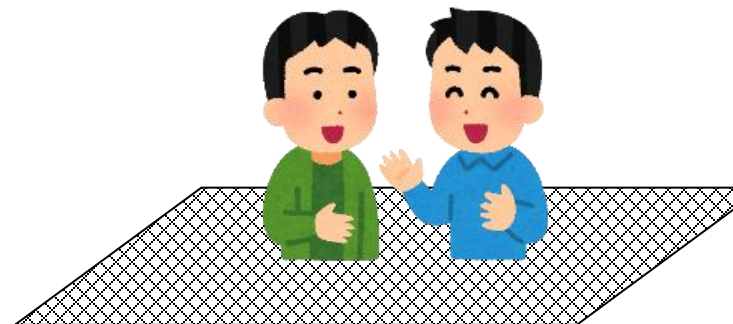
本日の内容 (13:30-16:00)

はじめに

- 1 虐待かな？のモヤモヤ
- 2 精神科病院で発生する虐待問題の構造
- 3 支援者が「虐待者」になるとき

小休憩

- 4 虐待に至らない「環境」をつくる
- 5 「言えない」を「話せる」の場に



1 虐待かな？のモヤモヤ

GH職員Aさんからの相談「虐待通報した方がいいですか？」

GH職員Bさん



ちゃんとルール守らへんかったら、
入院させるぞ。

「指導員ですから。
管理人ですから。
うまくいってますから。」

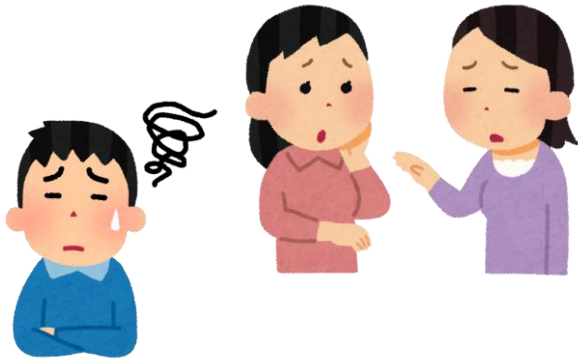
GH職員Aさん



通報したら、
Bさん
ふてくされる
なあ...

虐待通報のハードルを下げましょう 「誤解・間違いでもいい」 判断は、市の調査に任せましょう

A 虐待なのかどうなのか判断して、



→通報する



B 虐待ではないかもしれないが、通報する



・ →虐待なのかどうなのか
判断してもらう



「見過す → 深刻な虐待」を防ぐために



通報義務が定められています

障害者虐待防止法

障害者虐待を受けたと思われる障害者を発見した人は「速やかに、これを市町村(又は都道府県)に**通報しなければならぬ**」という義務が、定められています。

- ・施設長等の許可を得る必要はありません。
- ・個人の判断や、信頼できる人に相談し、通報しましょう。
- ・心配なら、匿名で相談してみてもかまいません。



虐待とは？ → 乙訓版のパンフレットを活用しましょう！

「虐待される人」「虐待してしまう人」の両方を救うために

障害者虐待防止法ってどんな法律？

障害者虐待防止法ってどんな法律？

障害者虐待防止法（正式には「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援助等に関する法律」）は、虐待によって障害者の権利や尊厳がおびやかされることを防ぐ法律です。障害者の安定した生活や社会参加を助けるために、みんなで虐待の防止に取り組みましょう。



対象となる障害者とは

障害者虐待防止法では、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）のある人や、そのほかに心身の障がいや社会的な障壁によって、日常生活や社会生活が困難で援助が必要な人が対象となります。（18歳未満の人も対象になります）
※障害者手帳を取得していない場合も含まれます。

3種類の障害者虐待

障害者虐待防止法では、虐待を以下の3種類に分けています。

<p>養護者による障害者虐待</p> <p>障害者の生活の世話や金銭の管理などを行っている家族や親族、同居する人による虐待のことです。</p>	<p>障害者福祉施設従事者等による障害者虐待</p> <p>障害者福祉施設や障がい福祉サービスの事業所で働いている職員による虐待のことです。</p>	<p>利用者による障害者虐待</p> <p>障害者を働かせている事業主などによる虐待のことです。</p>
--	---	---

通報や届け出をした人の情報は守られます

虐待の通報をした人や届け出をした人を特定する情報は慎重に取り扱われ、市町村の職員には守秘義務が課せられています。また、通報者が施設や職場の職員による場合、通報を理由に解雇などをすることは禁じられています。匿名による通報でも、通報内容は受け付けられません。

こんなことが虐待に～障害者虐待の例～

<p>身体的虐待</p> <p>障害者の体に傷や痛みを負わせる暴行を加えること。また正当な理由なく動きがとれない状態にすること。</p> <p>たとえば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平手打ちにする ●殴る ●蹴る ●つねる ●縛りつける ●閉じ込める ●不要な薬を飲ませる ●無理な食事 	<p>こんなサインが…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●体に傷やあざ、火傷の跡がしばしばある。 ●急におびえたり、こわがったりする。 ●傷やあざなどの説明が変化する。 	
<p>性的虐待</p> <p>障害者に無理やり（また同意と見せかけ）わいせつなことをしたり、させたりすること。</p> <p>たとえば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●性交 ●性器への接触 ●裸にする ●キスをする ●障害者にわいせつな話をし、映像を見せる 	<p>こんなサインが…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●肛門や性器などに出血や傷がみられる。 ●ひとと目を避け、部屋にひとりでいたがる。 ●人に相対するのをためらう。 	
<p>心理的虐待</p> <p>障害者を侮辱したり拒絶したりするような言葉や態度で、精神的な苦痛を与えること。</p> <p>たとえば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●怒罵 ●ののしる ●悪口を言う ●仲間に入れない ●子どもあつかいをする ●わざと無視する 	<p>こんなサインが…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●おびえる、泣く、叫ぶなどパニックを起こす。 ●攻撃的な態度がみられる。 ●自分で自分を傷つける行為をする。 	
<p>放棄・放任(ネグレクト)</p> <p>食事や入浴、洗濯、排せつなどの世話や介助をほとんどせず、障害者の心身を衰弱させること。</p> <p>たとえば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●十分な食事を与えない ●不潔な住環境で生活させる ●必要な医療や福祉サービスを受けさせない 	<p>こんなサインが…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●体から臭気するなど衛生状態が悪い。 ●ひどく空腹を訴え、栄養失調がみられる。 ●学校や職場などに出てこない。 	
<p>経済的虐待</p> <p>本人の同意なしに障害者の財産や年金、資金などを使うこと。また障害者に理由なく金銭を与えないこと。</p> <p>たとえば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年金や資金を渡さない ●勝手に財産や預貯金を使う ●日常生活に必要な金銭を与えない 	<p>こんなサインが…</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お金を使っている様子がみられない。 ●日常生活に必要な金銭を渡されていない。 ●生活費などの支払いができていない。 	

資料：障害者虐待防止マニュアル（NPO法人PANDA）を参考に作成

障害者を虐待から守りましょう！

知っていますか？ 「障害者虐待防止法」

絶対にあってはならない障害者への虐待

虐待は障がい者の尊厳をおびやかし、自由や社会参加を奪われます。虐待は絶対にあってはならないですが、虐待を受けないまま起きているおそれもあります。障がい者の虐待は…

- 特定の人や家族、場所ではなく、どこででも起こりうる問題です。
- 虐待している人に、虐待している認識がない場合があります。
- 虐待をされている人が虐待だと認識できない、自分から被害を訴えない場合があります。

そのため、虐待を防ぐためには、近隣・入り口でこの問題を認識し、小さな兆候を見逃さず早期に発見することが大切です。

虐待に気づいたらすみやかに通報を

障がい者虐待に気づいた人には、市町村の担当窓口への通報義務があります。通報を受ける際の対応や支援が、虐待されている障がい者だけでなく、虐待している家族などがかかえる問題の解決にもつながります。ご協力をお願いします。

乙訓障がい者虐待防止センター 「障害者を虐待から守りましょう！」

虐待とは？ → 基本知識は「育成会 わかりやすい版」で検索

家族や施設の職員、
会社の人など、
あなたのことを
守ってくれるはずの人が、
ひどいことをしてきたら、
それは虐待かもしれません。

虐待されていませんか？
見たことありませんか？



「いやだな」「やめてほしいな」と
思うことをされたら
「やめて」と言っているのです。



あなたのことを
虐待から守るための
決まり(法律)もあります。
その法律を、
障害者虐待防止法といます。



大阪手をつなぐ育成会
「わかりやすい版 虐待されたら “やめて”と言おう」

これは、^{ぎゃくたい}虐待です。



どなられる、
悪口や
ひどいことを
言われる

しんりてきぎゃくたい
心理的虐待

【このほかにも】

他の人の前でばかにされる

仲間はずれにされる

「おやつ抜き」などの罰がある

など

自分のお金を
とられる、
渡してもらえない



けいぎてきぎゃくたい
経済的虐待

【このほかにも】

給料から知らないお金が引かれている

自分の携帯電話を他人が使っている

自分の通帳を見せてもらえない

など

とても熱いものを
食べさせられる、
飲まされる



しんたいできびしい
身体的虐待

たたかれる、
なぐられる、
けられる



しんたいできびしい
身体的虐待

部屋から
出してもらえない



しんたいできびしい
身体的虐待

【このほかにも】
手や足をしばられる
苦しい姿勢をさせられる
タバコの火などを押しつけられる
など



おしりや
むねを
さわられる

せいどきどくない
性的虐待



はだか
しん
裸の写真を
とられる

せいどきどくない
性的虐待

【このほかにも】

からだ
体をさわられる

はだか
しん
裸の写真やアダルトビデオなどを見せられる
無理やりキスやセックスをさせられる
など



お風呂に入らせてもらえない

ごはんを食べさせてもらえない



ネグレクト

ネグレクト

【このほかにも】

手伝ってほしいのに無視される

トイレに行かせてもらえない

病気なのに病院に連れていってもらえない

など

「ネグレクト」とは、ほったらかしにされるという意味です。

ぎゃくたい 虐待をされたら、どうする？

1. 「いやだ」「やめて」と言う

ぎゃくたい
虐待をされたら、
まずは「いやだ」「やめて」と
言ってください。
がまんしなくていいのです。



あなた以外の人が
虐待されていたら、
すぐに
役所か身近な人に
言いましょう。

2. 役所に連絡する

役所には誰かといっしょに行ったり、
代わりに連絡してもらってもかまいません。
どうしたらいいかわからないときは、
身近な人に相談しましょう。

ここに連絡してください

電話やメール、
ファクス、手紙で
連絡することも
できます。



乙訓 障がい者虐待

「嫌なこと」が起きたとき、、、**言えてる？**

A:「友人の利用者にたからられて、断れないとき」

B:「施設のミーティングで、ある職員からいつも『天念キャラ』として笑いのネタにされるとき」

C:「施設長が絶対で、違う意見を言ったら『嫌なら来なくて(出て行って)いい』と言われたとき」

D:「同じ法人の通所施設を利用しなければ、GHを退去させるという方針に、おかしいと感じたとき」

普段から「イヤ」と言える施設ですか？

「言える！」／「微妙・・・」

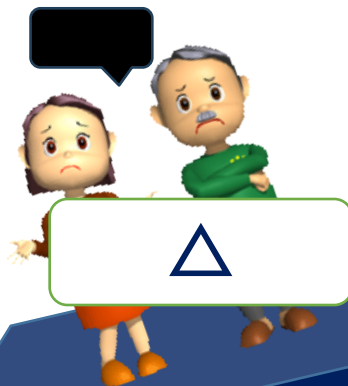
☆誰もが**安心して話せる場**には、「虐待」は寄り付かない。

「声」の死



×

虐待や犯罪
が起きる
危険な場



不快や苦痛
を言えない
不安な場



安心して
対話できる
安全な場

「話せる」が、「守る」に

みんなで、
気付こう！

※意見表明支援も大切に

個人ワーク:

施設で、気になっていることは、ありますか？

私の中で、思い浮かぶこと

ある／ない

ある(私の〇〇、職員さんの〇〇、施設の〇〇が、話しにくくしてるかも・・・)

ない(私の〇〇、職員たちの〇〇、施設の〇〇が、話しやすくしてるかも・・・)

→

※ 発表は行いません。



2 精神科病院で発生する虐待問題の構造

2023年滝山病院の実態を報じたETV特集 「ルポ 死亡退院 ～精神医療・闇の実態」

- ・ 東京都八王子市の精神病院
人工透析対応だが看護基準低い
9割非常勤看護師
- ・ 死亡退院は7割と突出
- ・ 朝倉院長は2001年に不正請求で朝倉病院は保険医療
機関指定取り消し。保険医登録の取り消し歴あり
- ・ 虐待・暴力で看護師ら5人逮捕。身体拘束が乱用
- ・ 入院手続きの偽装疑い埼玉 所沢市職員ら7人書類送検



2023年3月 東京都 滝山病院事件

NHK「ルポ 死亡退院」

取材から虐待通報に。
証拠保全され、報道された動画(3分)

<https://www.asahi.com/video/articles/ASR2T62ZTR2QUTIL01K.html?oai=ASR2T5W46R2QUTIL01F&ref=yahoo>

個人ワーク： 私・私の職場で、「他人事ではない」と思うことは？

私の中で、思い浮かぶこと

ある／あまりないけど・・・／ない

あまりないけど・・・

(イラっとしてしまうときはある、〇〇が歯止めになっている、
手は挙げていないけれど〇〇と言ってしまふ・・・、
もっと〇〇があればいいのに・・・とよく思う)

→

※ 発表は行いません。

閉鎖空間で生じる問題 「虐待」 千葉県 石郷岡病院での虐待 2012年



もし、閉鎖空間が放置されていない国だったなら・・・

速報 複数の患者に暴行か
看護師ら6人逮捕

神出病院
神戸-西区

逮捕(準強制わいせつや暴行の疑い)
元看護助手 和田 元規容疑者(27)
神出病院の看護師ら5人



神戸放送局
神戸-西区

ANN NEWS
神出病院
神戸-西区

和田元規容疑者ら6人
全裸で椅子に座らせ水をかけたり落下防止用の柵がついた
ベッドを逆さにして下に閉じ込めたりしたとして――

和田容疑者の携帯電話
暴力行為の動画が残される
➡ 虐待が日常化していた可能性



虐待 無抵抗の患者に無理やり…
暴行など 看護師ら6人逮捕
神戸-西区 神出病院

虐待の様子を撮影

神戸市 神出病院事件 2022年

特集

精神病院の特殊性を

打破するために

神出・滝山病院事件が何故起こったか



- 「カビの生えた病棟」はなくなるの 前川茂之
- 精神病院の特殊性はどこからくるのか
精神病院の「特殊性」の源流をたどる 橋本明
対談 精神医療改革を阻んできたもの
古屋龍太／後藤基行
- ケアの脱家族化を阻む社会 塩満卓
精神科病院事件と「私たち」 吉池毅志
- 滝山病院事件の背景と課題 相原啓介
- 特別対談 精神医療改革に求める「人権意識」
夏苺郁子／藤井克徳

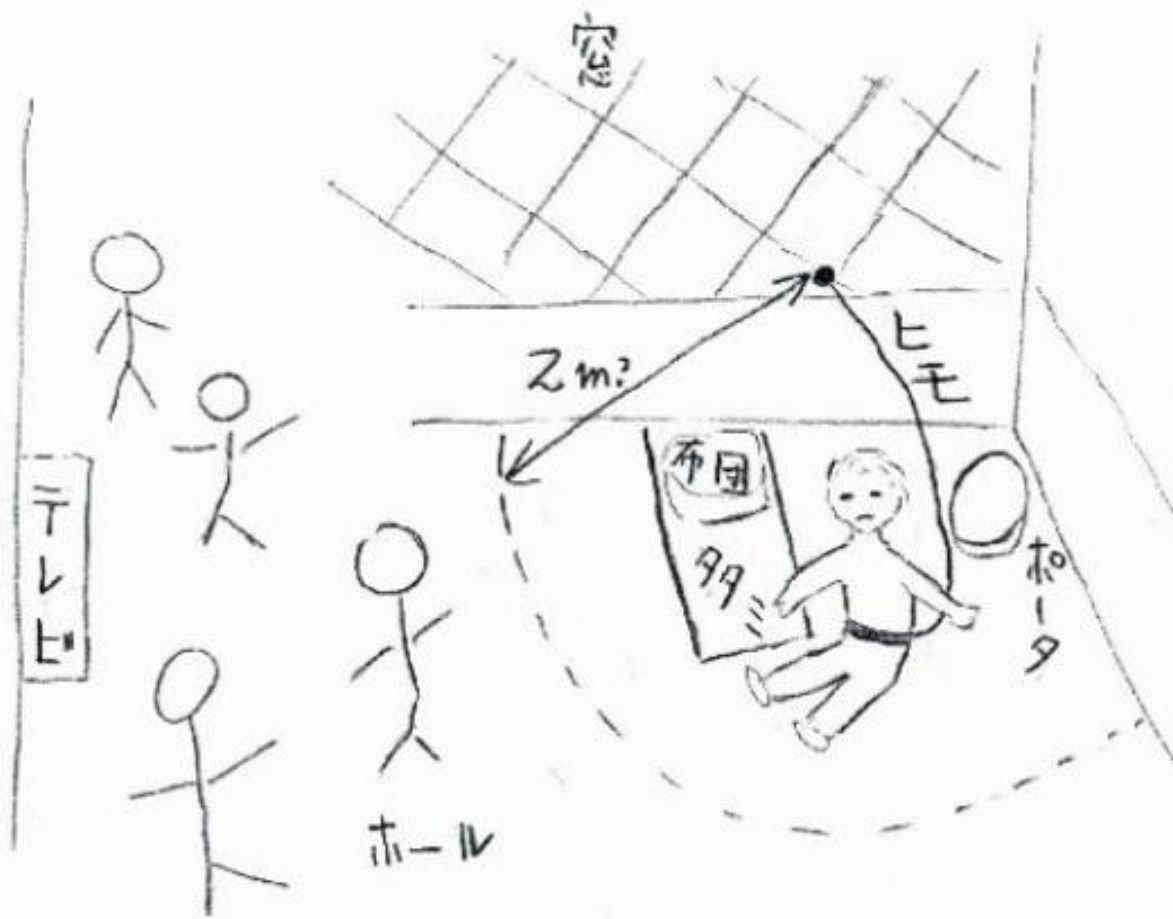
ISSN 1342-4652

吉池毅志 「精神科病院事件と『私たち』」

『精神保健福祉ジャーナル 響き合う街で107号』 やどかり出版 2023年11月

ポチと呼ばれた患者

79歳の男性、ホールにあぐらをかいて座っていることが多かった。紐で24時間、くくられていた。事件発覚後、さわ病院に転院。買い物もできている。箕面ヶ丘病院では食事もポータブルトイレの上でとらされていた。腹部をヒモで繋がれ、自分で外すと牢名主的な男性患者から怒られていた



「閉鎖空間(クローズド・サーキット)」で 何が起きていたのだろうか？

19××年 希望ある開院

誰も知らない空間
「ブラックボックス」の中で

事故防止策
と申し送り

時の経過と共に
独自の文化・慣習が
蓄積され、常態化

微少な
差別行動の
看過

人権後退の悪循環

20XX年 廃院

☆POINT 入院患者の人権が失われる、 構造的問題

力の集中
医療における
医師の力
看護師の力

密室性
ガラパゴス化
する病棟

病院

人員不足

低基準配置

職員

技術不足

無資格人材
誰でも施錠

社会

社会的放任

他人事・防衛心

機能不全

病院・行政で
解決できない

精神科病院の
扉の中

患者

病状

対処方法が
見つからない

声の弱さ

聴かれない
意思の放置

☆POINT

犯人逮捕・加害者処分では解決しない。
「虐待」が再生産される「システム(構造)」を
転換させる必要性。

・人権が脅かされる多くの場面では、

悪循環に陥った 密室システムに

歯止めがきかなくなっている。

(いじめ、虐待、排除・・・)

・患者・職員の人間性を奪い失わせた事件には、悪循環の
回路があることから、個人の努力・能力のみに頼らない、

「人権を守る仕組み」の理解、

「開放的な環境の整備」をめざさなければならない。



海外では、病院や役所から**独立した権利擁護機関**が**閉鎖空間に立ち入ることが必須**となっている。

(例) SF Mental health Client Rights Advocates
(SFMHCRA) 顧問委員会



- 障害者グループ代表
- SF精神保健部代表
- プログラム代表
- NPO所長
- 精神科専門職代表
- 市民有志代表

海外では、閉鎖施設に毎週数時間の訪問滞在活動が定着

「声を聴く」→ 日常的な訪問と対話が虐待防止・早期対応に



アドボケイト

(例) SF Mental health Client
Rights Advocates
(SFMHCRA)



声を出せない場・聴かれない場がある 声に加勢する**アドボカシー**が必要



「私は辛いです。」

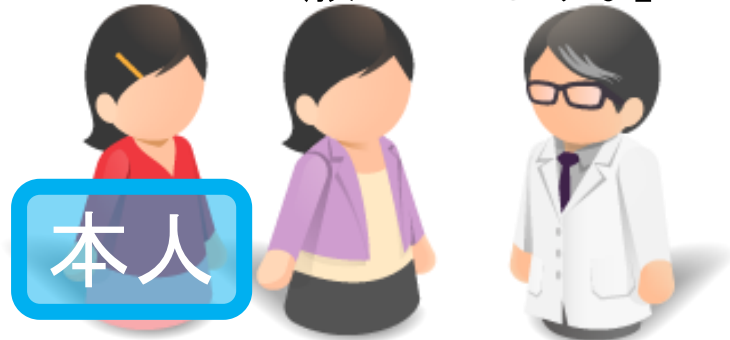
本人

アドボケイト

「私は辛いです。」



「〇〇さんには、
〇〇が苦痛となっています、
やめてほしいと願っています。」



①その人の願いに寄り添う人

②丁寧に願いを聴き整理する人

③中立ではなく必ずその人側に寄り、相手側に願いを伝え対話する人

「けいくんの『やめたれや』」

このエピソードの中にある、アドボカシーの構造

嫌な思いをしていると「感じ」て、「ほっといたらあかん」と考えて、「やめたれや」を代わりに伝えた

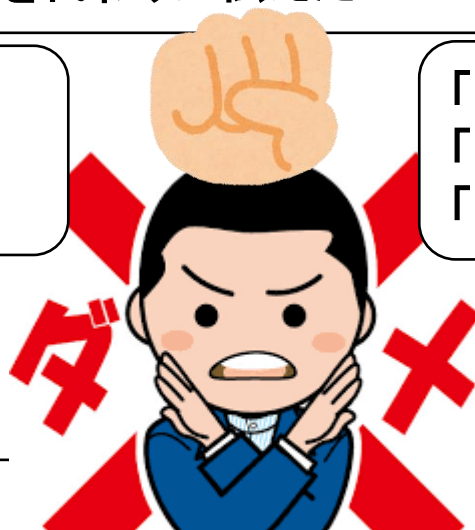
「言ってくれてありがとう」という気持ち

「やめたれや」と言ったことで、終わったという「結果」

「言ったらやり返させる」という怖さ、「負ける」という無力の自覚、「言っても無駄だ」というあきらめ



何も感じていなかったのが、気まづくなった



「やめたれや」と言った
けいくん



嫌な思いをさせているう
まちゃん

嫌な思いをしているけれど
言えなかった僕

■ 「アドボケイトは、マイクです（英国）」



アドボカシー活動は
思いと声を聴く活動

思いと声を伝える活動

思いと声を生活に反映する活動

ペアワーク 「言えてない私の〇〇」

もしも私の〇〇が、私に話すことができたなら

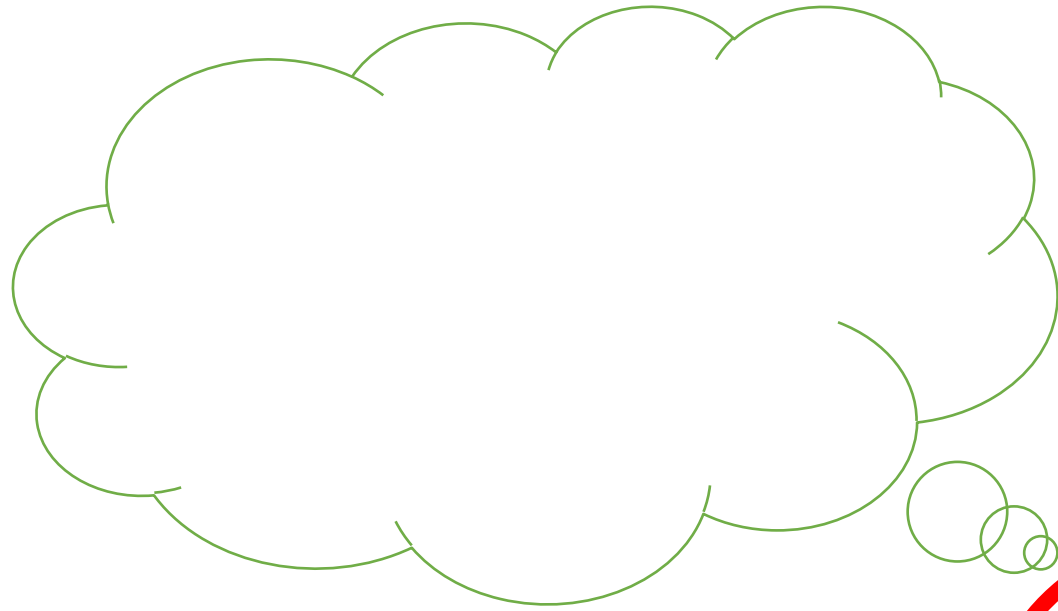
私の
おなか

私の
あたま

私の
あし・こし

話し合うセラピー





私の
〇〇の
声



安全なワーク：① ペアで（2分）



あなたは？ わたしは？

- ・あなたはあなた
わたしはわたし
- ・ちがうことがいい
- ・おなじこともいい
- ・発見をたのしむ
- ・アドバイスしない

異なる立場
異なる眼差しで
見えている景色を
「声」にし伝え合う

施設全体の
鳥瞰

管理者



利用者

POINT
「3つの声」

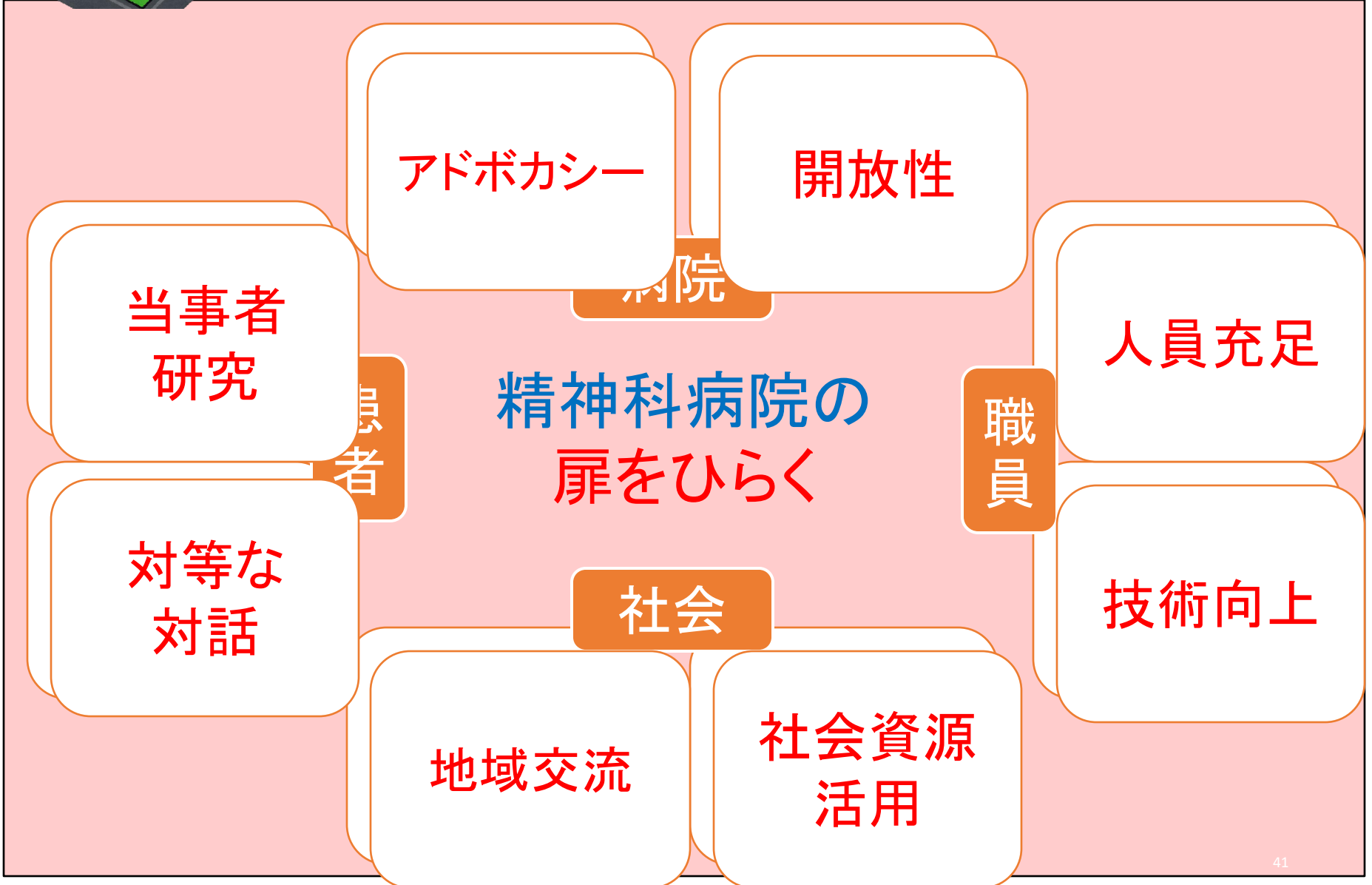
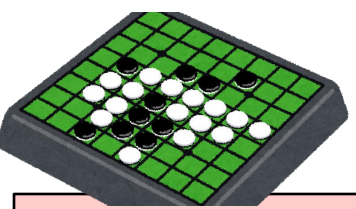
従事者

当事者の
定点観測

支援現場の
近視眼



☆POINT 人権リスクをアセスメントし、
多角的に虐待を防ぐ。





リスには、リスの経験と、
言葉にならない声がある



3 支援者が 「虐待者」に なるとき

2023年度に確認された障害者施設での虐待は 1194件に上り、4年連続で過去最多を更新 (福祉新聞 2025年1月)



- ・虐待の相談・通報(5618件、37%増)、虐待を受けた障害者(2356人、74%増)
- ・2021年度の障害報酬改定で施設・事業所に職員研修などを義務付けたことで、**通報が徹底された**
- ・グループホーム、障害者支援施設、生活介護、放課後等デイサービスの順に多い
- ・虐待した職員は生活相談員が4割、管理者、世話人が各1割
- ・虐待した理由の上位は「**教育・知識・介護技術の問題**」「**職員のストレス**」「**倫理観や理念の欠如**」
- ・虐待を受けた障害者は**男性が67%**、種別では**知的障害者が74%**で突出して多く、障害支援区分では4、5の**重度者が47%**

「障害者虐待防止学会」から日々送られてくるニュース 直近一ヶ月

0214:

おもちゃの鉄砲突き付けるなど入所者虐待、再発防止徹底されず 岡山県井原市がグループホームの事業所指定取り消し

<https://news.yahoo.co.jp/articles/22b1c7a68045fc2ab8d721840bebf2b08a27b917>

「虐待を通報したら、クビにされました」障害者施設スタッフの告発の行方は...裁判で逆転「大勝利」似たような目に遭ったほかの人たちはどうなった？

<https://news.jp/i/1389062201227248445?c=39546741839462401>

0220:

顔面に膝蹴り...男性の鼻骨が折れる 施設職員だった男逮捕、傷害の疑い「言うことを聞かない」と肋骨も折る 20代男性は凶器で殴られたか「頭にきて」男は現在アルバイトで42歳

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d40ac13ed04f992d7a9e73241017fed08ed7850e>

入所者の少年に跳び蹴りし顔を踏みつけたか 障害者施設の職員の男2人逮捕 愛知・岡崎市

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1f6b13c36014cbf4b9b3b666bb7654c8b6bf1f66>

「職員が利用者に暴行を加えている」障害者グループホーム17歳の男性入所者に飛び蹴りなどの暴行した疑い 施設職員2人を逮捕 愛知・岡崎市

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2479927?display=1>

転倒した利用者死亡 名張育成会の障害者支援施設 伊賀市が虐待認定 三重

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2482649ada769091add418bbcb23b3d6264cc27>

三重県名張市の障害者支援施設での利用者転倒死、伊賀市が虐待と認定

<https://www.chunichi.co.jp/article/1211752>



「障害者虐待防止学会」から日々送られてくるニュース 直近一週間

0222:

鎌倉の障害児支援施設、職員が複数の園児を虐待か 市が虐待の有無を調査へ

<https://www.kanaloco.jp/limited/node/1249983>

障害者施設で利用者の男性死亡 虐待あったと認定 三重 名張

<https://news.web.nhk/newsweb/na/nb-3070017568>

障害者施設で利用者の17歳男性の顔を蹴るなどの暴行か 職員の20代男2人を逮捕 児相の職員から届出あり発覚

<https://www.fnn.jp/articles/-/1004755>

0225:

障害者GH入居者虐待 見抜けぬ「運営指導」 低い実施率、書類確認中心 /千葉

<https://mainichi.jp/articles/20260225/ddl/k12/040/134000c>

障害者の家族、6割近くが「ケア限界」 識者「社会資源の充実を」

<https://mainichi.jp/articles/20260219/k00/00m/040/062000c>

児童発達支援センター 不適切療育4件 鎌倉市調査へ /神奈川

<https://mainichi.jp/articles/20260225/ddl/k14/040/091000c>

0227:

女子中学生への“性的暴行”で大阪市内の放課後デイなど運営停止処分へ

https://www.youtube.com/watch?v=j2_MWvM_P9s



「障害者虐待防止学会」から日々送られてくるニュース 直近一週間

0228:

障害者支援施設の利用者に暴行加えた罪に問われている元職員の裁判 検察は懲役1年6カ月を求刑
判決は3月16日 和歌山地裁

<https://topics.smt.docomo.ne.jp/amp/article/abcnews/region/abcnews-36096>

0301:

法令違反や不適切支援など8件確認 神奈川県内の知的障害者施設で

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4153411beaae7bf89325f6dc956575e1cc019419>

利用者の女子中学生にスタッフが「重度の性的虐待」 放課後等デイサービスなどに6か月の運営停止
処分 大阪市

<https://www.mbs.jp/news/kansainews/20260227/GE00071784.shtml>

山梨県内の精神科病院で虐待、12件を認定 看護師からが最多7件

https://topics.smt.docomo.ne.jp/article/asahi_region/nation/asahi_region-ASV2W3VZCV2WOXIE00WM

利用者の介護給付費3千万円を返還へ 県立中井やまゆり園の不適切対応巡り

<https://www.kanaloco.jp/limited/node/1251593>

中井やまゆり園 不適切に薬投与 解熱剤や抗精神薬 24年に内部通報 / 神奈川

<https://mainichi.jp/articles/20260228/ddl/k14/040/109000c>

平熱の入所者に解熱剤を投与 障害者施設で法令違反 内部告発で県が調査

<https://www.ncctv.co.jp/news/article/16386942>

中井やまゆり園で不適切事案 内部通報きっかけに外部調査 神奈川県

https://digital.asahi.com/articles/ASV2W4434V2WULOB00VM.html?iref=reporter-bio-cover_timeline



「障害者虐待防止学会」から日々送られてくるニュース 直近一週間

0307:

障害ある生徒のトイレ動画撮影、いじめ認定 調査委「性暴力」も指摘

<https://digital.asahi.com/articles/ASV353S96V35ONFB00WM.html>

0310:

障害者の踏切死亡事故で書類送検 元職員、スマホ閲覧で目離れたか

<https://news.yahoo.co.jp/articles/032db81453198a742299357bbfdb97a6b3030e5>

「行く末を案じた」重度身体障害の娘殺害疑い、母親逮捕 千葉・茂原

<https://mainichi.jp/articles/20260309/k00/00m/040/080000c>

29歳の娘を水に沈め殺害した疑い 58歳の母親逮捕 娘は重度の障害があり寝たきりの状態 無理心中 図ろうとしたか 千葉・茂原市 | TBS NEWS DIG

<https://www.youtube.com/watch?v=mCm6IKM4Pnk>

「行く末を案じて無理心中しよう」と 29歳娘を殺害か...58歳母親を逮捕 娘には重度の障害があったか

<https://news.ntv.co.jp/category/society/fc085bff9423492fa3d6a051255c7bde>

「自分も死ぬつもりだった」重度の障害で寝たきりの娘の頭押さえつけ水に沈め殺害した疑い 58歳母親逮捕 千葉・茂原市

<https://www.fnn.jp/articles/-/1012171>

【速報】重度障害の20代娘と無理心中図ったか 殺人容疑で58歳母親を逮捕 千葉・茂原

https://www.chibanippo.co.jp/articles/1581107?fbclid=IwdGRzaAQcLgNjbGNrBBwt7GV4dG4DYWVtAjExAHNydGMGYXBwX2lkDDM1MDY4NTUzMTcyOAABHIZx7xZzXTkt4j-_c8ETIlklsy-G5sk6khIFiePy6lBlGM5gyWJXv2ba4DAE_aem_F2i7B_JLliMDxBHOVjO8rw&sfnsn=mo



神奈川県津久井やまゆり園での (相模原)入居者殺傷事件 2016年



植松 聖被告に死刑判決



偏見による差別行動の5段階

G.W.オールポート(社会心理学者)

1 誹謗・中傷

陰口など、偏見を「他者に対して言葉にする行動」

2 回避

接近しない、仲間外れにする(声をかけずに集まる)
など、偏見による「消極的な差別行動」

3 隔離

意識的・能動的に待遇に差をつける、集団から分離・
追放するなど、偏見による「積極的な差別行動」

4 身体的攻撃

脅迫的行為、いやがらせ、殴る・蹴るなど、
偏見による「積極的な暴力行動」

5 絶滅(ジェノサイド)

リンチ、集団虐殺など、
偏見による「絶滅を狙う極度の暴力行動」

個人の過ち

ジェノサイドまで看過した 組織と地域社会の過ち

1 誹謗・中傷

陰口など、偏見を「他者に対して言葉にする行動」

2 回避

接近しない、仲間外れにする（声をかけずに来る）
など、偏見による「消極的な差別行動」

3 隔離

意識的・能動的に待遇に差をつける、集団から分離・
追放するなど、偏見による「積極的な差別行動」

4 身体的攻撃

脅迫的行為、いやがらせ、殴る・蹴るなど、
偏見による「積極的な暴力行動」

5 絶滅（ジェノサイド）

リンチ、集団虐殺など、
偏見による「絶滅を狙う極度の暴力行動」

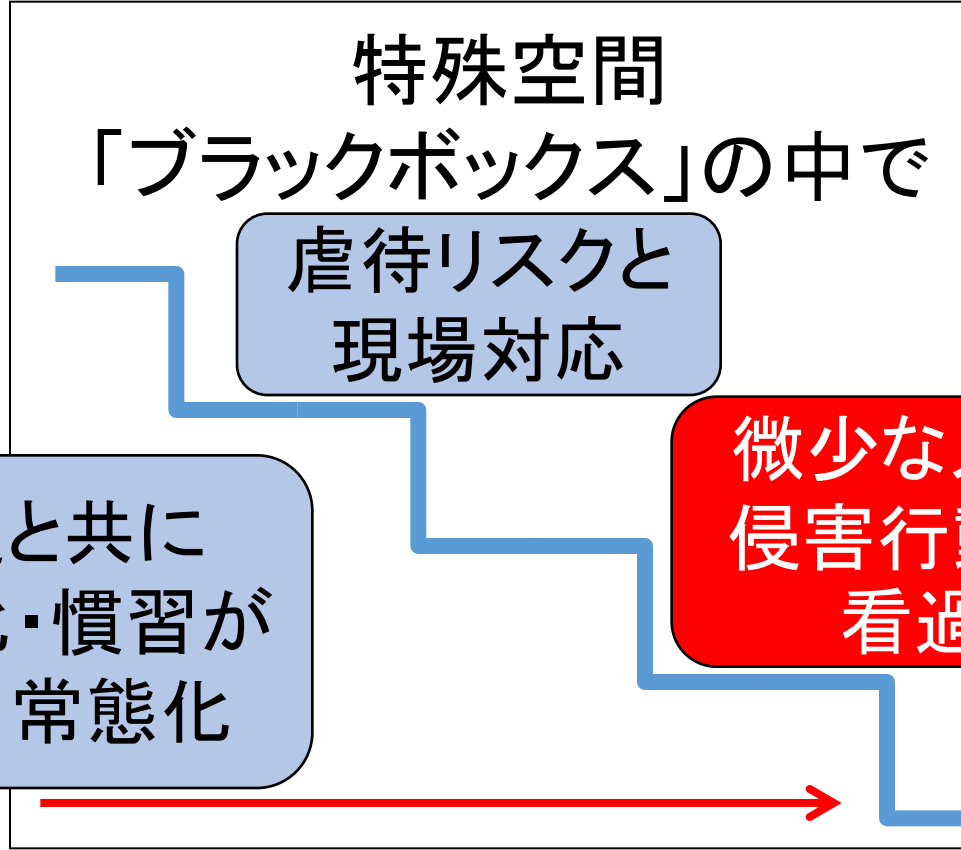


「虐待」に至るまでに、何に歯止めがかからず、何が起きていたのだろうか？

20××年 希望ある入職



目が入らず



時の経過と共に
独自の文化・慣習が
蓄積され、常態化

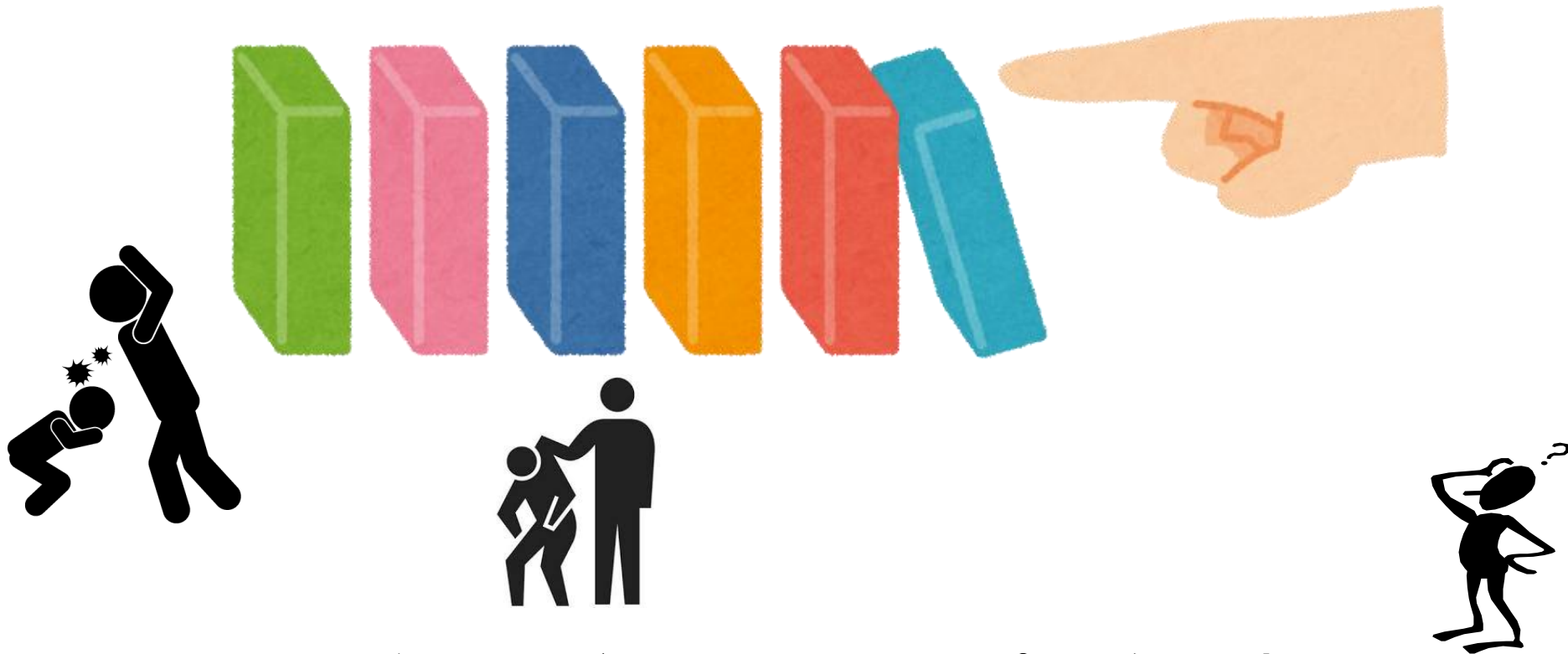


虐待に至るプロセス

20XX年 虐待

☆本日の重要POINT: ⇒虐待の「ドミノ倒し」

早期介入し、防ぐ仕組みを。
過去の過ちを教訓にし、考え、創る



私の現場なら、どこに、ストッパーを入れる？⁵³

入所者虐待、再び2件 愛名やまゆり園 昨年11月に続き / 神奈川 (2024年2月 発覚)

県は5日、県立知的障害者施設「愛名やまゆり園」(厚木市)で2023年12月、30代の男性職員が、**昼食の介助をしていた入所者に対し、スプーンを振り下ろして額に軽いけがをさせる**など2件の虐待をしていたと発表した。同園は指定管理者の社会福祉法人「かながわ共同会」が運営しており、共同会は職員を自宅待機にした。同園では23年11月に別の**男性職員が入所者に暴行して重傷を負わせた虐待**が起きている。県や共同会によると、男性職員は**23年12月16日**正午ごろ、部屋のベッドに体を起こして昼食をとっていた50代男性の入所者に、長さ17センチの**スプーンを振り上げて振り下ろした**。その際に**スプーンが額に当たり約2センチの傷ができ、出血した**。男性職員は共同会のヒアリングに対し、**入所者の食事が進まないことにいらだち、威嚇のために振り上げた**と話しているという。また、男性職員はヒアリングに対し、**別の入所者に対しても、23年9～11月に複数回、厳しい命令口調で対応していた**と話した。県は障害者虐待防止法に基づいて、入所者の関係自治体に2件を通報。同自治体は2月2日に2件が虐待に当たると認定し、同園に再発防止策の提出を求めた。

この日の記者会見で共同会の山下康理事長は「とても恥ずべきことで、法人として反省している。**深刻な事態だと職員に発信しているつもりだが伝わっていない。虐待の再発防止策を抜本的に見直す**」と述べた。**共同会は16年に元職員による殺傷事件があった県立「津久井やまゆり園」(相模原市緑区)の運営にも携わっている。**23年度に県立知的障害者施設で認定された虐待は3施設計5件となった。【遠藤和行】

参考：SHELLモデル

ヒューマンエラーによる事故原因を分析する手法
(フランク・ホーキンス ※オランダ航空機長)



	分類	要因例
S	Software (ソフトウェア)	規則やルール、 文化や習慣・・・
H	Hardware (ハードウェア)	物理的構造、 選択されている器物
E	Environment (環境)	状況 (時間的、空間的・・・)
L	Liveware (当事者)	ミス(ヒューマンエラー)の 本人の資質・状況・・・
L	Liveware (当事者以外)	周りの人の資質、人数・・・

☆(残念ながら)虐待の報道は、虐待防止のチャンスです！

「ひどい施設ね。」とせず、次の日に、職場で分析する。

「これはないね。・・・でも、ここは、他人事ではないね」

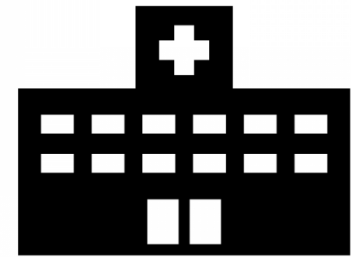
■ パーソナル・エラー



①認知 **インプット**のエラー (被害意識、義憤、矯正...)

②行動 **アウトプット**のエラー (制裁、不適切指導、はけ口...)

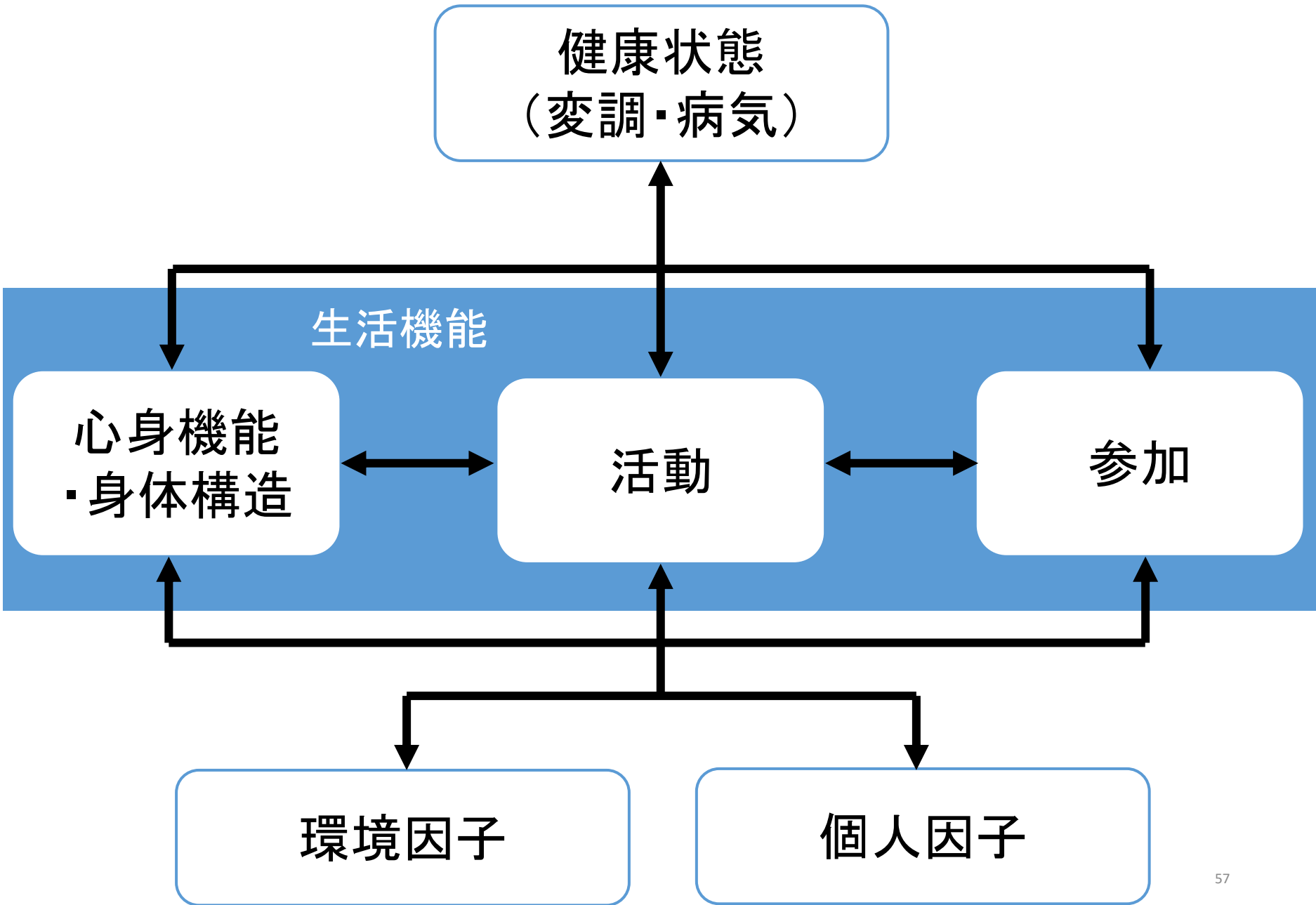
■ システム・エラー



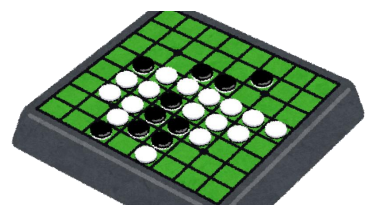
①組織的環境 **チーム**のエラー(恒常的方針、容認、不適切模倣...)

②物理的環境 **ハード**のエラー(密室性、〇〇不足、不適切使用...)

ICF (國際生活機能分類)



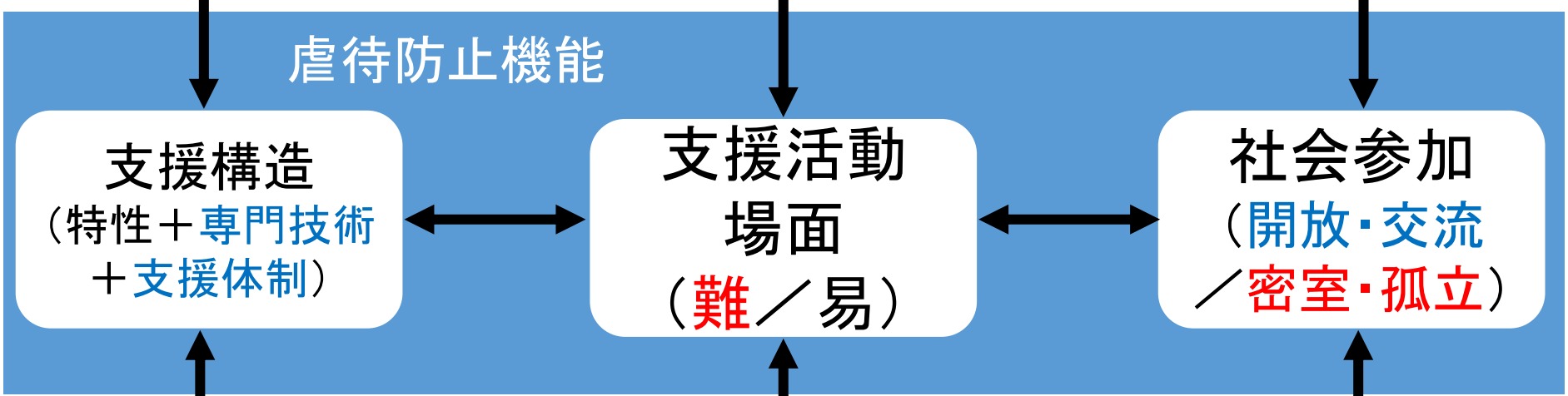
☆ICFを応用した「虐待現象の整理」



現象としての虐待
発生／回避

リスクは、どこに？

変えにくい中で、何からできる？

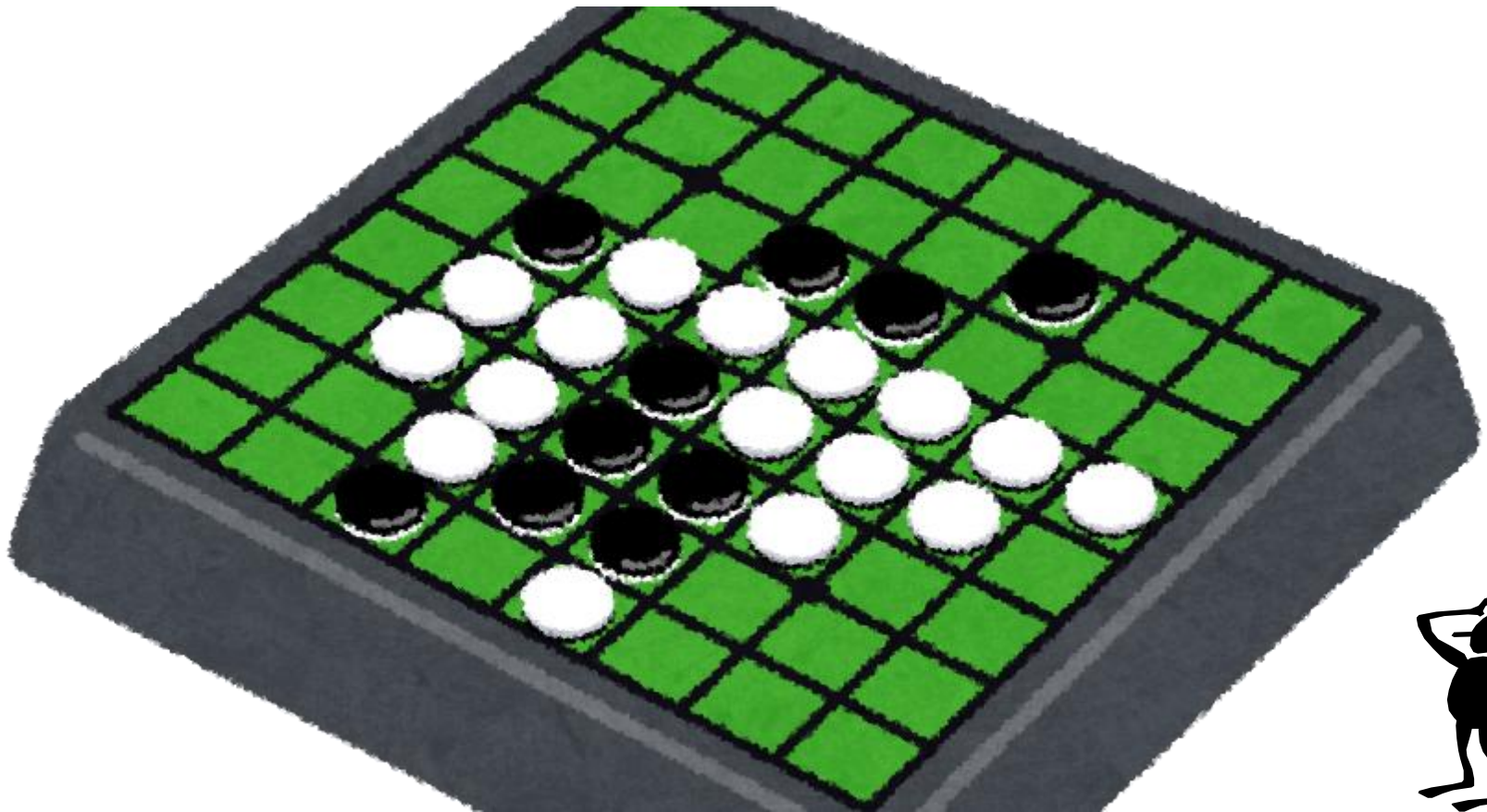


支援環境
職場・生活環境

個性(個人特性)
職員・利用者

☆本日の重要POINT: ⇒虐待防止の「オセロ」

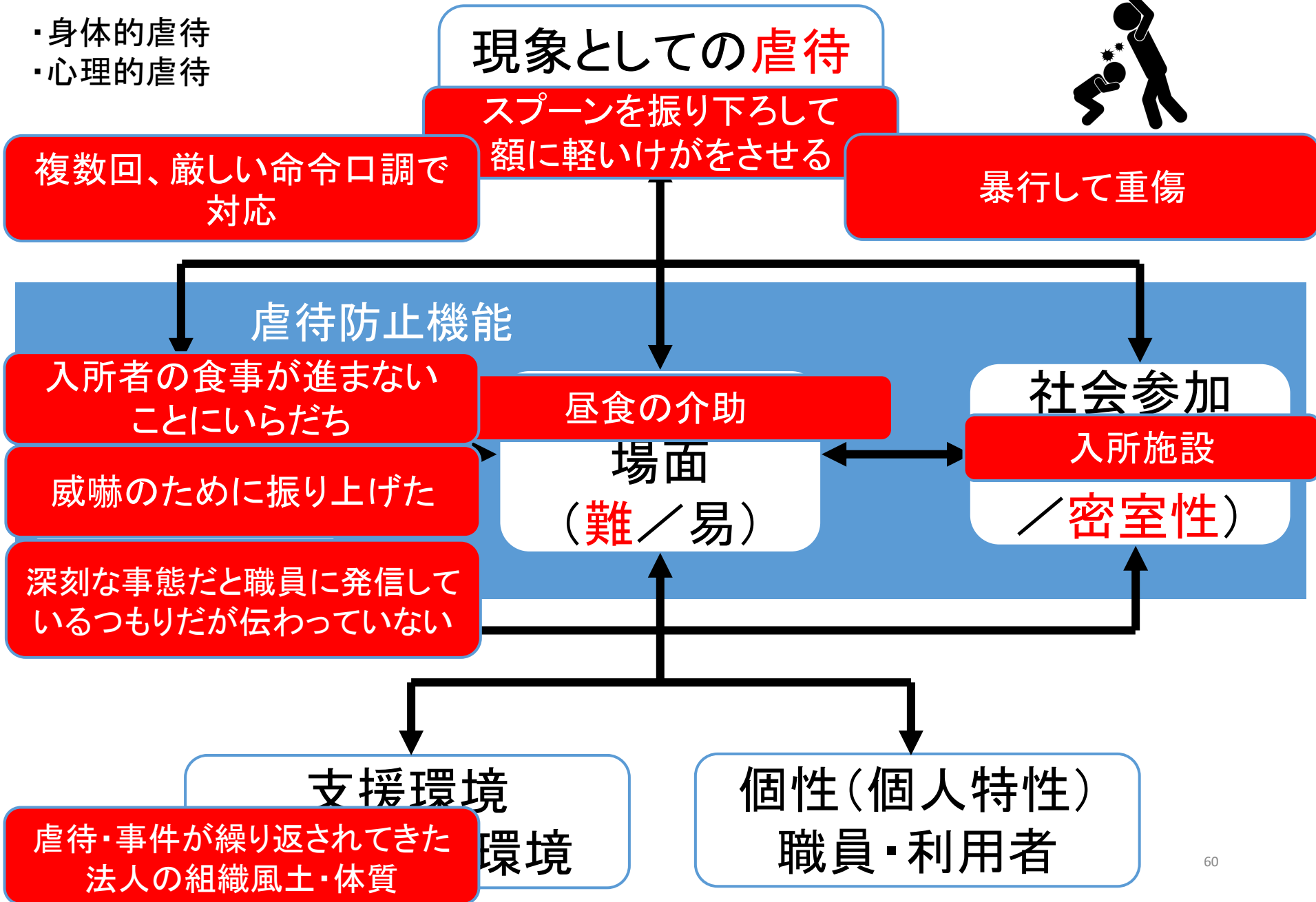
「●発生要因」を「○回避要因」で挟み、変える



私の現場は、 ●が多い？ ○が多い？

ICFを応用した「虐待現象の整理」

- ・身体的虐待
- ・心理的虐待



☆個人・環境 改善を要する影響要因のアセスメント

職場環境	職員個人	利用者個人	生活環境
<input type="checkbox"/> 人員	<input type="checkbox"/> 経験	<input type="checkbox"/> 機能障害	<input type="checkbox"/> 密室性
<input type="checkbox"/> 業務量	<input type="checkbox"/> 能力	<input type="checkbox"/> 精神症状	<input type="checkbox"/> 利用人数(密度)
<input type="checkbox"/> 賃金	<input type="checkbox"/> 意欲	<input type="checkbox"/> 行動障害	<input type="checkbox"/> 生活空間
<input type="checkbox"/> 休日	<input type="checkbox"/> 休養	<input type="checkbox"/> 突発性	<input type="checkbox"/> 利用者間関係
<input type="checkbox"/> 業務責任	<input type="checkbox"/> 健康	<input type="checkbox"/> 体格(身長体重)	<input type="checkbox"/> 支援者数
<input type="checkbox"/> 複数体制	<input type="checkbox"/> 重圧感	<input type="checkbox"/> 自傷	<input type="checkbox"/> 同一者支援
<input type="checkbox"/> 協力関係	<input type="checkbox"/> 責任感	<input type="checkbox"/> 他者危害	<input type="checkbox"/> 支援技術
<input type="checkbox"/> 相談体制	<input type="checkbox"/> 倫理観	<input type="checkbox"/> 器物破損	<input type="checkbox"/> 敬意
<input type="checkbox"/> 外部連携	<input type="checkbox"/> 支援技術	<input type="checkbox"/> 生活安定性	<input type="checkbox"/> 選択機会
<input type="checkbox"/> 技術管理	<input type="checkbox"/> 判断ミス	<input type="checkbox"/> ルール逸脱	<input type="checkbox"/> 活動
<input type="checkbox"/> 倫理管理	<input type="checkbox"/> 相談姿勢	<input type="checkbox"/> 生活経験	<input type="checkbox"/> 対話機会
<input type="checkbox"/> 健康管理	<input type="checkbox"/> 孤立	<input type="checkbox"/> 意思疎通	<input type="checkbox"/> 説明
<input type="checkbox"/> リスク管理	<input type="checkbox"/> 私生活	<input type="checkbox"/> 関係形成	<input type="checkbox"/> 社会交流
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

障害者支援施設で「新たな虐待」判明 排泄介助を職員ではなく他の利用者が これまでに顔を叩く、真似をする「身体的・心理的虐待」も（2024年2月 発覚）

長野県佐久市の障害者支援施設で虐待行為があったことがわかりました。市が運営する「臼田学園」で、5年ほど前まで**利用者の「排泄介助」を、職員ではなく他の利用者にさせていた**ということで、市は「**ネグレクト**」や「**心理的・性的虐待**」に当たると認定しました。「臼田学園」では2022年、**職員が利用者の顔を叩く身体的虐待**や**当時の園長が利用者の真似をする心理的虐待**があったことがありました。これを受けて第三者委員会が調査した結果、新たな虐待が判明したということです。市は**研修を徹底する**などして再発防止に努めるとしています。



ICFを応用した「虐待現象の整理」

- ・身体的虐待
- ・心理的虐待
- ・性的虐待
- ・ネグレクト



利用者の「排泄介助」を、
職員ではなく他の利用者に
させていた

当時の園長が利用者の
真似をする心理的虐待

職員が利用者の顔を叩く
身体的虐待

虐待防止機能

支援構造

(特性＋専門技術
＋支援体制)

支援活動
場面

(難／易)

社会参加

(開放性
／密室性)

支援環境
職場・生活環境

個性(個人特性)

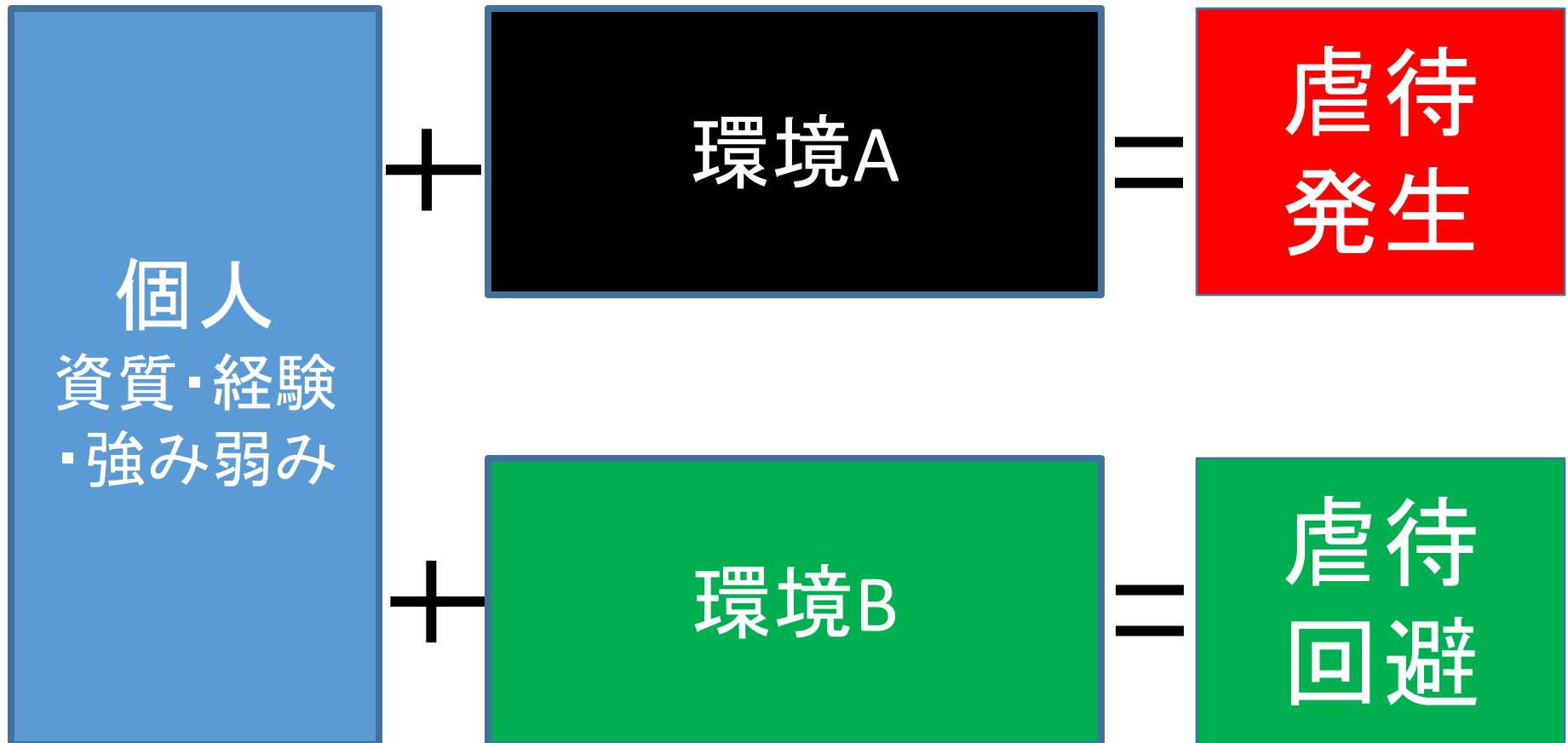
職員・利用者
研修を徹底

支援者の思考法

フィンランド・メソッド(教育分野)

「□+□=10」の応用

=「個人の強み発揮・成長」と「環境整備の」両輪





ひとやすみ